



ふくいんの なかに かくされている れいてきな ちからを みつけよう

創世記22:13 アブラハムが目を上げて見ると、見よ、角をやぶにひっかけている一頭の雄羊がいた。アブラハムは行って、その雄羊を取り、それを自分の子の代わりに、全焼のいけにえとしてささげた。

3 Today

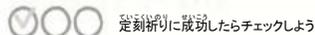
きょうのいのり

目に見えないのですが、今でも活動しているサタンは、とても小さくでありふれていたこと、よく起きる問題によって、まちがった刻印が残るように、私たちの心と考えを動かします。このような霊的事実を正しく見る目が開かれるとき、神様が私にだけくださった天命を見つけるようになります。これを土台にして契約を握るならば、霊性が開発されて、唯一性の答えを味わうことができます。どのようにすればよいのでしょうか。

最初に、問題の中で天命を発見しましょう。アブラハムは次世代問題（創12:1～3）、ヨセフは家庭問題（創37:1-11）モーセは国家問題（出2:1-10）サムエルは教会問題（1サムエル3:19）ダビデは社会問題（1サムエル16:1～13）イザヤは捕虜問題（イザヤ6-7章）パウロは属国問題（マタイ16章）の中で、天命を発見したようにです。二つ目、霊性を開発しましょう。聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）は、神様が自分とともにおられることを多くの人に見せました。私のレベルを越える霊性を開発しながら、聖霊に満たされる力を受けながらです。三つ目、実力を開発しましょう。聖書のレムナント7人は、最高の指導者、王になる準備をしました。私たちが今日に成功しながら、サミットになる霊的な力を回復しましょう！

第19次世界レムナント大会1講/2016.8.2

もくそうしよう



きょうのみことば

ヨナ1～2

一日一章
神様のみことばを読もう



私たちは弱くて、目の前に見える問題に、すぐにだまされます。しかし、神様は問題の中に私にだけ与えられた天命を隠しておられます。きょう、私の問題を見ながら、天命を見つけましょう。

私をいちばん苦しめる問題はなんですか

問題に神様の隠された天命があります。どんなことでしょうか

私だけの天命はなんですか



父なる神様！福音を知る祝福をくださってありがとうございます。聖書のレムナント7人のように、天命を発見して、霊性と実力を準備するように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



29

NOVEMBER

かよび

ぜったい しめいを かいふくしよう

1 コリント 15:57~58 しかし、神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。ですから、私の愛する兄弟たちよ。堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは自分たちの労苦が、主にあってむだでないことを知っているのですから。

3

Today

きょうのいのり

世界のあちこちにサタンに奪われた現場があふれています。神様が、そのような現場を回復するように私に福音を与えられ、福音を刻印して、根をおろして、体質になるようにすることをミッションとしてくださいました。いつも霊的戦いで勝利するために、21の伝道者の生活も私のこととして根をおろさなければなりません。そのためには、いくつかのことを記憶しなければなりません。最初に、先に見ることです。カルバリの丘の十字架（キリスト）と、オリーブ山の神の国、マルコの屋上の間の聖霊の働きを正しく体験しましょう。二つ目、先にするということです。神様が私にくださった天命、召命、使命を発見しましょう。三つ目、先に始めることを見つけましょう。当然しなければならないことを見つければ、必要なことと、神様の絶対計画が見えます。四つ目、神様の方法を見つけましょう。ただイエス・キリストで、一心、全心、持続の答えを味わいましょう。五つ目、イエス・キリストで、ただの奥義を持続して味わう方法を見つけましょう。そうすれば、私だけができる唯一性、だれも理解できない再創造の力を体験するようになります。六つ目、福音の本質を知って味わえば、24時答えを受けて、25時不可能を越える永遠の答えがあるようになります。七つ目、福音で刻印、根、体質になるように集中すれば良いのです。このとき、すべての問題が終わる答えを味わうことができます。この祝福を見つける開始をしましょう！ 第19次レムナント大会2講/2016.8.3

もくそうしよう



定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

ヨナ3~4

ヨナ3章

神様のみことばを讀もう

神様はレムナントを伝道者として召されました。

それと同時に、伝道者として生きるのに必要な21のみことばもいただきました。絵を見て、横に書かれているみことばの単語をさが探して書いてみましょう。ぜんぶで21あります。



おいのりしよう

父なる神様！私を伝道者として召して下さってありがとうございます。21の伝道者の生活が、私だけの祝福になりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

ヨハネ 19:30
使徒 9:15
エペソ 6:18
使徒 1:1
使徒 1:3
使徒 1:8
1ペテロ 1:9
ガラテヤ 2:20
ピリピ 4:13
エゼキエル 3:18~20
イザヤ 7:14
イザヤ 6:13
使徒 2:1
使徒 2:42
ローマ 16:25
ローマ 16:26
ローマ 16:27
詩篇 23:1
コロサイ 2:2~3
黙示 1:1~3



じだいを いやす ぜったいけんしんに ちょうせんしよう

ローマ 12:2 この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。

時代の災いは、世の中の科学、宗教、政治で防ぐことはできません。ですから、福音を持ったひとりごとにも重要です。レムナントは、この働きの主役として召されました。いくつかのことを記憶しながら時代をいやすことに挑戦するならば、神の子どもを祝福を、思う存分味わうようになるでしょう。

最初に、現場をいやす私だけの時間を持ちましょう。ヨセフ、モーセはエジプトのいやし、サムエルはイスラエルを、ダビデはペリシテ、エリシャはアラム、ダニエルはバビロンをいやすために神様に会う私だけの時間を持ちました。二つ目、教会をいやす正確な福音を理解しましょう。モーセは女の子孫(創3:15)箱舟(創6:14)血のいけにえ(出3:18)の契約を握って奴隷時代を生かしました。イザヤはインマヌエル(イザヤ7:14)の契約を抱いて捕虜時代を生かしました。三つ目、災いにあった時代をいやす目標を発見しましょう。福音がない文化、団体、宗教はすべて偶像です。救いの道はただイエス・キリストしかありません。(使4:12)これを分かった聖書のレムナント7人(ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ)は、エジプトのピラミッド、ペリシテのダゴン、バアルとアシェラ、ネボ神像、ゼウス神像など、時代ごとにたてた偶像を防ぎました。今日、彼らのように私の現場で時代の災いを防ぐ霊的サミットに挑戦しましょう!

第19次世界レムナント大会3講/2016.8.4.

もくそうしよう



3 Today きょうのいのり

Blank lined area for prayer notes.

きょうのでんどう

Blank lined area for prayer notes.

きょうのみことば

ミカ7

1日一巻 種々のみことばを讀もう



私が暮らしている町にどんな偶像と宗教の建物がありますか
写真をとって「子どもの祈りの手帳」にはりましょう。それを見て
どんな思いになったか、これから現場に神の国が臨むために
私はどんな祈りをするのかを書いてみましょう。

現場の写真

私が行く現場は _____ です



現場に神の国が臨むようにする祈りの課題

おいのり しよう

父なる神様! 災いにある時代を生かす伝道者として召して下さってありがとうございます。暗やみの勢力を防ぐ霊的サミットとなるように力をください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまの もくひょうを あじわう わたし

ヨハネ 14:6 イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、
真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だ
れひとり父のみもとに来ることはありません。

3
Today
きょうのいのり

科学が発展して、経済が成長し、世の中はさらに便利になりました。ところが、なぜ人々の苦しみは減らないのでしょうか。生まれた時から神様を離れた霊的問題を持っているからです。この問題を解決しようとするなら、だれでもイエス・キリストに会わなければなりません。ただイエス・キリストだけが霊的問題を解決してくださるからです。私は、なぜただキリストに会わなければならないのか理由を知らなければなりません。神様は人を救うためにイエス・キリストをプレゼントとして送ってくださいました。イエス・キリストは神様に会う道で、罪、のろい、地獄から解放させてくださる方です。サタンの権威にも勝たれました。この事実を信じるなら、神の子どもになります。

この事実をよく知っているサタンが、私たちがイエス・キリストを分らないように邪魔します。続けてイエス・キリストではないことに執着するように誘惑して攻撃します。しかし、今からただキリストの力を味わって、霊的問題に勝って限界に勝つ証人になるようにお祈りしましょう。これが神様の目標を味わう人生、神様に用いられる人生になる奥義です。

2016 年元旦祈禱会 1 講/2015. 12. 31

もくそうしよう

🕒🕒🕒 定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば
ミカ1
いのちの言葉
一日一章
神様のみことばを讀もう



レムナントは、神様の目標を持っている神の子どもです。
神様の目標は「ただキリスト」にこめられた約束です。
聖書でこの約束を直接さがして、確認して書きましょう。



イザヤ 7:14



マタイ 16:16



出エジプト 3:18



使徒 1:8



おいのり
しよう

父なる神様！ただキリストによって力を受けて、ただキリストの証人となる神様の目標を味わうことができますように。ただキリストによって霊的問題に勝って、神様に用いられる人生になりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまの しめいを おびている わたし

イザヤ 6:13 そこにはなお、十分の一が残るが、それもまた、焼き払われる。テレビンの木や榿の木が切り倒されるときのように。しかし、その中に切り株がある。聖なるすえこそ、その切り株。

3 Today

ニュースや新聞記事を見れば、次の世代が苦しみを受ける事件がよく出てくるようになりました。しかし、それよりもっと大きい災いがあります。教会の中に次の世代が減っていき、福音を伝達する文化がないということです。福音と神様のみことば、霊的祝福が伝えられなくて、次の世代は霊的に飢えてしまっています。このような時代に、神様は私を残った者、レムナントとして召されました。レムナントのヨセフ、パウロが福音の証人として用いられて時代を生かしたように、彼らと同じ働きに用いられるように未来を準備しましょう。

霊的問題を知って唯一性の解答であるただイエス・キリストを握りましょう。唯一のレムナントとして用いられる私だけのタラントを見つけるように祈りましょう。唯一性の礼拝者になって、神様の御声を聞くように祈りましょう。私はレムナントだという使命と名譽と祝福を受けた人物だという事実も記憶しましょう。サタンは、私がこの奥義を持ったレムナントだということを忘れさせようとしています。それゆえ、より一層、サタンの戦略を知ってだまされないようにしなければなりません。99%の人が神様がいないというこの時代に、神様がともにおられる奥義で、1%の祝福を味わうレムナントになりましょう！

もくそうしよう

2016 年元旦 祈禱会 2 講 / 2016. 1. 1

定刻祈りに成功したらチェックしよう



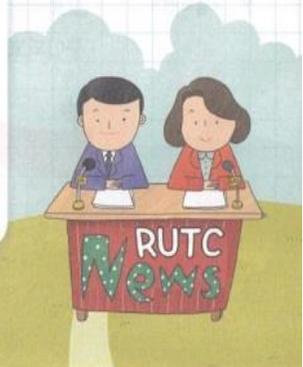
私と近いところで臨んだ災いはどんなことでしょうか。災いを見て、レムナントとして私の使命を握りましょう。



ニュースまたは、まわりの事件から、災い時代を見させてくださった例があるかを考えてみましょう。



レムナントである私が準備しなければならない唯一性がこめられた祝福の目標を書いて心に刻みましょう



父なる神様！ 次の世代の災い時代にレムナントの使命、命令、祝福をくださってありがとうございます。神様がともにおられる奥義で、1%の祝福を味わうことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

- きょうのいのり
- きょうのでんどう
- きょうのみことば
- ミカ2
- 二百一章
- 神様のみことばを讀もう



かいふくしなければ ならない きょうかいの しゅくふく

エゼキエル 47:1 かれ わたし しんでん いりぐち つつ もど
彼は私を神殿の入口に連れ戻した。見ると、水が神殿の敷居の下から東のほうへと流れ出ていた。神殿が東に向いていたからである。その水は祭壇の南、宮の右側の下から流れていた。

3 Today

きょうのいのり

全世界には数多くの教会がありますが、どんどん信徒とレムナントは減っています。さらに残念なことは、教会と信徒が、未信者に答えを与えなくて世の中が苦しみ、みに陥っているということです。これは、福音のいのちの水が切れた教会のせいです。教会から流れる福音のいのちの水が、現場に流れて行かないので、世の中には暗やみの働きがずっと起きるしかありません。しかし、解決方法があります。教会から世の中のあちこちにいのちの水が流れて行くようにすることです。そのとき、たましい、現場、文化が生かされます。

このようにこの世を生かす奥義を知る私たちが、最も重要にしなければならぬ祈りがあります。私たちの教会の講壇と教会、牧師先生や副牧師先生、伝道師先生のための祈りです。それだけでなく、福音のいのちの水が講壇、教会と現場まであふれていくように祈りましょう。最後に教会から流れる福音のいのちの水が私を満たして、私を通して、世の中に流れて行くように祈りましょう。教会で受けたいのちの水である福音の恵み、みことばの恵みを持って答えを受けて、友だちに証人になって、この世を生かす準備を始めましょう！

2016 年元旦祈禱会 3 講/2016. 1. 1

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

ミカ3

一日一章

神様のみことばを読もう



神様は私が仕えている教会を祝福することを願っておられます。私が考える神様の祝福はなんでしょうか。また、その祝福を受けるために、したい働きはありますか。考えて、下の質問に答えを書きましょう。



教会からだけ流れる福音のいのちの水があります。福音のいのちの水を考えながら約束を確認しましょう。(エゼキエル 47:1~12 を開いてみて、読んで書きたいみことばを書きましょう)



福音のいのちの水があふれるように教会と牧師先生のために祈りをはじめましょう。(祈る祈りの課題を書きましょう)



おいのり
しよう

父なる神様！苦しみのほんとうの理由を知らせてくださり、牧師先生、副牧師先生、伝道師先生のために祈らせてくださって、ありがとうございます。すべてが教会から流れるいのちの水で満たされて、現場が生かされる証人として立つことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン